



高中だより



令和5年6月23日

6月号

杉並区立高井戸中学校

校長 高津 憲

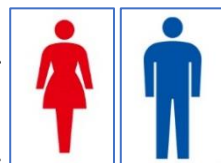
教育目標 ゆたかな人 ねばり強い人 たくましい人 よく考える人

考え方の癖を知る

副校長 半野田 聡

今年度も夏季休業中は、校舎の長寿命化改修工事があり、本校舎1階を中心に改修工事が入ります。工事期間中は、ご不便やご迷惑をおかけすることがありますが、よりよい教育環境を整えるため、ご理解いただきたいと思います。

昨年度に引き続き、トイレ工事もあるのですが、先日、トイレを示すピクトグラムの仕様について相談を受けました。現在、2・3階のトイレ前に表示されているのは右記のものとなっています（JIS規格ピクト）。左が女性用、右が男性用です。一見、何の変哲もないように思えるこれらのトイレピクトですが、なぜ女性用が赤で男性用が青なのでしょう。気になったので、調べてみると、どうやら男女で色分けをしているのは、日本をはじめとする僅かな国と地域しかないことがわかりました。赤・青に色分けするきっかけは1964年の東京オリンピックといわれています。女性が赤系、男性が青系になった理由は、いくつかあるようですがどれも信ぴょう性に欠けるものが多く、決定的なものは今のところ見つけられていません。日本では、色分けが一般的ですが、海外では、グレーなどを使用した男女同色のトイレサインが多いようです。男女で色分けしていると、視認性が高まり、入室時に間違えることが少なくなるといったメリットがあります。しかし、人によっては青と赤の識別がしにくい場合があります。そういった人にとっては、赤・青の色分けはほとんど意味をなさないことになります。色分けする地域では、「大多数の人にとって便利なものを考え、取り入れていく」、トイレピクトにグレーを基調とする色を使う地域では、「すべての人が等しく便利さを得られないなら、それは取り入れない」といった、地域性や文化、環境の違いによる「考え方の癖」が出てくるのかもしれません。



また、上記のトイレピクトでは、女性用はスカート、男性用ではスラックスをそれぞれのシンボルとして示しています。しかし、実際、女性でスカートを着用しない人もいますし、男性でスカートを着用する国や地域があることも事実です。そうすると、女性をスカート、男性をスラックスでシンボル化するのは、なんだか女性や男性を示す表示としてそぐわない気もしてきます。それでは、どのように表示をすることがベストなのか少し考えてみました。

真っ先に浮かんだのは、「女性用・男性用」「Men・Women」など、文字の使用です。しかし、この場合も、文字を認識できないまたは特定の言語がわからないと判断できないといった課題にぶつかります。最近では、多言語表示もみられるようになりましたが、それでもすべての人を網羅することはできません。ということは、文字の使用は最適とは言えないことになります。考えれば考えるほど、「ベストなもの」がわからなくなってきました。それでは、本校のトイレピクトはどうすればよいのか、結論を出すにはもう少し時間が必要だと感じていますが、やはり本校の生徒・教職員の実態に配慮して、今考えられるベターな選択をしていくのが大切であると思っています。

今回、トイレピクトについて考える機会を得たことで、私たちには、それぞれ考え方に癖があるということ、その癖はある価値観の下に長い間置かれ生活してきたことに影響を受けている場合が多いこと、そしてその癖をすぐに取り払い新たな価値観に置き換えていくことは容易ではないということに気づくことができました。しかし、時代や環境は常に変化していきます。そういった変化をさらりと感じ取り誰もがより生活しやすい環境を整えていく力がこの時代に求められているのではないかと思います。

「やっちゃんえ高中～！人！人が主役のステージ～」

5月27日、爽やかな青空の下、第76回体育大会を開催しました。

表題は今年の体育大会のスローガンです。生徒一人一人が自分にできることを精一杯取り組む姿と弾ける笑顔が、会場を大いに盛り上げてくれました。体育大会後、実行委員が実施したアンケートで「スローガンは達成できましたか？」という問いに対し、9割以上の生徒が肯定的な意見を示しました。今年度は学年種目を実行委員を中心に生徒自身で決めたり、学年練習の進行も生徒がおこなったり、各委員会の生徒が係の仕事を全うしたりするなど、生徒が主体的に体育大会の運営に携わってくれました。

体育大会を通して、各クラスよりよい人間関係を築くとともに、協調性や責任感、自主性に磨きがかかったのではないのでしょうか。今回学んだことを今後の学校生活でも生かしていってほしいと思います。

最後になりましたが、体育大会を迎えるにあたり多大なご協力をいただきました保護者の皆さま、地域の皆さまに心より感謝申し上げます。



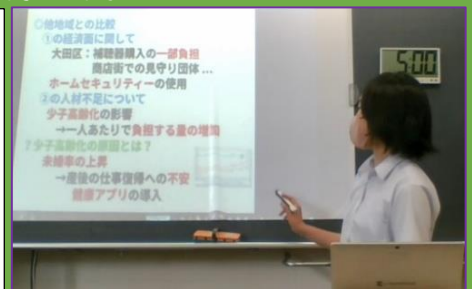
体育大会実行委員



「地域に生きる」発表会＆修学旅行に向けて

3年生は6月10日(土)に総合的な学習で、「地域に生きる」をテーマにした発表会を行いました。杉並区のさまざまな問題に対して同じ興味・関心をもつ人々とグループを組み、約1か月間、調べ学習、プレゼン資料づくりに励みました。当日は2年生や保護者の方々に発表をするということで、みんなとても緊張していました。しかし、堂々と発表していたり、発表の中にさまざまな工夫が見られたり、全体的に我々の期待をはるかに超える素晴らしい発表会になりました。学年目標の1つである「高井戸中学校の基盤をつくる」。2年生の後輩たちにもいいお手本を見せられたのではないのでしょうか。これからも他学年と関わる機会があります。たくさんの方々のことを後輩たちに伝え、それが伝統になっていくといいですね。

体育大会を終えたばかりでしたが修学旅行への準備も始まりました。ガイドスでは3日間の行程や宿泊施設の紹介など、要所要所で驚きや喜びの声が上がり、楽しみにしている様子が見られました。しかし、京都・奈良という慣れない地で班行動を行うのはとても大変です。しっかりと準備して、一生の思い出になるような修学旅行にしていきたいと思います。



- 踏切問題のまとめ -

- ①現状南口や高架橋は難しい
- ②踏切をわたることができる時刻表を作成し、設置する。

- 考えたこと -

電車のダイヤは変わることもあり、確実に渡る保障はない。**将来的には南口も**考えていく必要があるのでは。

日	曜日	給食	7 月 行 事 予 定			
1	土		英検2次対策講座	17	月	海の日
2	日		英検2次 中学生レスキュー隊	18	火	×
3	月	○	生徒朝礼	19	水	×
4	火	○	高中ゼミ(数)	20	木	終業式 CS 部活動再登校(16時)
5	水	○	専門委員会	21	金	夏季休業日 始
6	木	○	中央委員会(放) 高中ゼミ(英)	22	土	夏季パワーアップ教室
7	金	○	上級学校訪問②	23	日	
8	土		数検	24	月	夏季パワーアップ教室
9	日			25	火	教育相談 始
10	月	○	朝礼	26	水	
11	火	○	アンネのバラ委員会 高中ゼミ(英)	27	木	
12	水	○	口腔保健指導①	28	金	
13	木	○	原則部活動なし	29	土	
14	金	○	4時間授業 部活動再登校(16時)	30	日	
15	土		浴衣着付け教室(PM)	31	月	教育相談 終
16	日			○数字は学年		